

教科または領域	理科	
対象学年	小学校5年生	
授業場所	コンピュータ教室	
単元	気象の変化(天気の移り変わり)	
単元の目標	天気の変化や流水の様子を時間や水量、自然災害などに目を向けながら調べ、見いだした問題を計画的に追究する活動を通して、気象現象や流水の働きの規則性についての見方や考え方を養う。	
単元の指導計画	<p>第1次 気温の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・晴れた日と曇りや雨の日の気温を観測する。 ・天気によって気温の変化に特徴があることを知る。 <p>第2次 情報を集め、天気の変化のしかたを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数日間の新聞などの天気図を集め、天気の変化に特徴があることを調べる。 ・インターネットを使い、日本の各地の天気や、天気の実況画像を調べて、天気の変り変わりにきまりがあることを知る。(本時) <p>第3次 天気の言い伝えなどを調べ、天気を予想する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人に天気に関する言い伝えを聞いたり、天気に関することわざなどを集める。 ・第2次で学習したことと照らし合わせて、数時間後や翌日の天気を予想する。 	
本時のねらい	天気は、西から東に移り変わっていくことが分かる。	
指導計画	導入	<p>(1) 本時の課題をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 天気図を集めて、天気の変化に特徴があったことを思い出させる。 ・本時の課題にあったURLを知らせる。
	展開	<p>(2) 調べた結果を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. グループ内で自分の分かったことを発表する。 2. グループとしての結果をまとめ、代表が全体で発表する。 3. 天気の変り変わりのきまりについてまとめる。 <p>(3) 天気の変り変わりのきまりについて、コンテンツを利用し、確認する。</p>
	まとめ	<p>(4) 天気の変り変わりのきまりについてまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 一定の時間毎の天気図と時間毎の現地の画像を写しだし、天気の変り変わりのきまりについてまとめる。
その他:	<p>天気図だけで調べると各地の天気の実感をもてず、紙の上だけでの学習になりがちであるが、インターネットを使い各地の天気や実況画像を見ることで、より身近に感じ、より具体的に感じることができる。</p> <p>実況画像は、学習、調査用に設定されたものだけでなく、観光地、役所、国土交通省の道路事務所など、事前に確認しておく利用できるものが多い。ただ、児童がこれらを探し出すことは困難である。</p>	